

2021年 年頭のごあいさつ



保健事業部長
福田 崇典

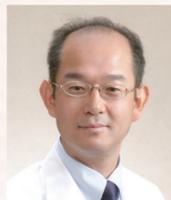
明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのことと存じます。

2020年4月、聖隷健康サポートセンター Shizuoka が10周年目を迎えました。これもひとえに、地域の皆様、自治体様、事業所・健康保険組合様のご支援の賜物と感謝申し上げます。また、2020年は第3期がん対策基本計画を踏まえ、職域におけるがん検診の精度管理という観点から、5大(胃・肺・大腸・乳・子宮)がん検診の利益・不利益についての説明書を職域健診の利用者様へ配布を開始いたしました。このような中、施設内・巡回検診(健診)においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、職員一同、皆様に安心して健康診断を受診いただける

よう感染予防対策に取り組んで参りました。引き続き感染予防対策に努めて参ります。

2021年は、プレジジョンメディシン(精密医療)「それぞれの患者様に合った最適な治療を行う医療」を視野に入れ、利用者様の個々の状況に応じたオーダーメイド健診、個別化がん検診を展開していく所存です。合わせて、当事業部の財産のひとつである健康診断のデータを正しく分析・加工して、利用者様個人の健康状態を分かりやすく説明差し上げるしくみ作りにも着手する予定です。

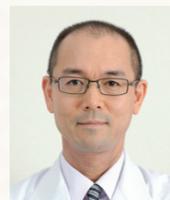
今後も、皆様の健康寿命の延伸を支援するため、疾病予防・重症化予防に向け、たゆまぬ努力と研鑽を続けて参ります。これまで同様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



聖隷健康診断センター
所長 武藤 繁貴

明けましておめでとうございます。昨年は、コロナ禍にもかかわらず多くの皆様に受診して頂きありがとうございました。残念ながら、新型コロナウイルス感染の終息の見通しはまだ無く、本年も感染対策を継続しなければなりません。そこで、当センターでの感染対策の一部を紹介したいと思います。

待合場所がどうしても密になりがちのため、空いたスペースを活用し、混雑を減らす努力をしています。換気量は国の換気基準を満たしていますが、これに加えて定期的に窓の開放による換気を行っています。人間ドックの食事は、お弁当にし、サラダバイキングも当面中止させて頂いています。職員の感染対策も徹底しています。休憩室、ロッカーなどの感染対策はもちろん、職員の行動規制(出張、会食等の制限)も行っています。今後も感染対策をしっかり行う所存です。



聖隷予防検診センター
所長 森 厚嘉

明けましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルスの出現で社会は大きく混乱し、当センターも初めて経験する感染の脅威の前に暗中模索する状況が続き、利用者様の皆様には多大なご迷惑やご負担をお掛けいたしました。心よりお詫び申し上げます。また当センターの対応に対してご理解、ご協力を頂き、厚く御礼申し上げます。「新しい生活様式」の実践が求められる中、健診に関わる過程を一つ一つ見直し、出来る限り感染リスクを減らすべく取り組みを進めております。日々感染状況は変化しており予断を許しませんが、そのような中でも受診者の皆様に安心して健診をお受け頂ける様、職員一丸となって取り組む所存です。何卒ご理解、ご協力の程、お願い申し上げます。



聖隷健康サポートセンター
Shizuoka
所長 鈴木 美香

新型コロナウイルス感染症拡大を憂い、お見舞い申し上げますとともに謹んで新年のご挨拶申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスによる様々な影響を受けるなかで、多くの皆様に感染予防対策にもご協力いただきながら、聖隷健康サポートセンター Shizuoka・聖隷静岡健診クリニック(静クリ)・巡回検診をご利用いただき、心より感謝申し上げます。

昨年も、恒例のレディースデーの開催に加え、静クリ限定のプチドックや静クリLINE公式アカウントの開設など積極的に取り組んでまいりました。

コロナ禍にあっても、安心してご受診いただけるよう細心の注意を払いつつ、引き続き、特定保健指導の実施率の向上や、健診後のフォローアップに力を注ぐとともに、皆様のニーズや社会の変化に柔軟にお応えできる総合保健施設となるよう、職員一同一丸となり研鑽を積んで参りたいと存じます。本年も、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



地域・企業健診センター
所長 鳥羽山 滋生

明けましておめでとうございます。健診を行うだけでなく、しっかりと充実した精度管理の下に行うことが求められている昨今、昨年は、保健事業部内に、精度管理センターを設けました。市町村の対策型健診および事業所に対する職域検診も含めて、受診率の向上や健診後のfollow upの充実や、要精密検査などの未受診者減少などの精度管理向上を目的としております。

当センターへの連絡などに、複数のアクセス部署があり、ご迷惑をおかけしておりましたが、統一し、連絡しやすく改善しました。昨年は、新型コロナウイルス感染症のため、巡回健診も大きな影響を受けました。収束がまだ見えてきませんが、今年も個々の利用者様に高い満足度が得られる精度の高い巡回健診を進めていく所存です。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

保健事業部 グループ通信

コロナ禍で拡大中！ オンライン特定保健指導

聖隷健康診断センター 健康支援課 保健師 坂田 薫



新型コロナウイルス感染症の蔓延により、テレワークやリモートワークが急速に広がっています。

保健事業部(聖隷)の特定保健指導では、従来の「対面型」に加え、2019年3月から巡回健診当日にICT(情報通信技術)を活用した「オンライン面談」を拡大しています。さらに、事業所や個人に対しても、パソコンやタブレット、スマートフォンなどを活用したオンライン面談を展開中です。

オンライン面談の魅力って？

- ◎新型コロナウイルスの感染リスクを避けられる。
- ◎利用者様は、移動にかかる時間や費用を削減できる。
- ◎初回面談から最終支援まで、全てオンラインにて実施が可能。※健康保険組合とのお契約により、スケジュールは異なります。
- ◎セキュリティの高いオンラインシステム[Cisco Webex Meetings]を使用している。

オンライン面談のここは知りたい! Q & A

オンライン面談では、誰がどのようなことをしているの？



厚生労働省の研修ガイドライン(平成30年4月版)に準拠した「特定保健指導実践者育成研修」を受講し、施設認定を受けた保健師、看護師、管理栄養士が実施しているよ。事前に送付したテキストや画面に映した保健事業部(聖隷)独自の指導ツールを用いて、今の健康状態や今後のリスクについて利用者様に分かりやすくお話しをしているよ。



事業所へ訪問する面接と比較して、オンライン面接はどんなメリットがあるの？



施設にいるスタッフと面談しながら、聖隷の健診機関で受けた今までの健康診断や精密検査の結果を確認できるよ。また、特定保健指導記録を見ながら、「以前より歩数を増やしている」、「間食を減らしている」など、利用者様の頑張りを受けとめ、利用者様に寄り添った声かけをしているよ。



オンライン特定保健指導 ご契約に関するお問合せ

社会福祉法人
聖隷福祉事業団 保健事業部 営業契約課

☎ 053-477-0587

受付時間 平日 8:30~17:00 ※土日・祝日を除く

オンライン特定保健指導は、ご自身の健康が後回しになっている方に対して、時間や費用の負担が少なくお勧めです。生活習慣病は、放っておくと知らないうちに重症化につながる恐れがあります。健康は、生活の質の向上をもたらし大切な資源です。私たちは利用者様の価値観を大切に、生活スタイルにあった無理のない食事や運動の方法を提案します。コロナ禍でも、自分らしくイキイキと健康でいられるように、私たちと一緒に健康づくりを始めませんか？